

vol.01

～子育てしやすいまちを目指して～

東海村病児・病後児保育施設の整備に向けて準備をしています

平成31年5月

村立東海病院に併設で開設予定

子どもの体調が悪いけれど、仕事は休めない。保育園には預けられないし、周りにもお願いできる人がいない…。そんなときに利用できるのが、病児・病後児保育です。共働き家庭の増加など、社会情勢の変化により、保育サービスに対するニーズが多様化する中で、病気の子どもを預かる“病児保育”の需要が高まっています。

村では、保護者の子育てと就労の両立を支援するため、病児・病後児保育事業を実施する「東海村病児・病後児保育施設」の整備を平成31年度の開始に向けて進めています。

【問い合わせ】子育て支援課計画推進・施設担当(☎282-1711 内線1183)

病児・病後児保育施設整備の概要

運営形態▼指定管理者方式

配置職員▼保育士2人以上、看護師等1人以上
定員▼4人

施設▼保育室、安静室2、各部屋トイレ・シャワー完備、スタッフ室、玄関ホール等

対象児童▼おおむね生後6か月から小学校6年生まで

対象となる病気等▼風邪、下痢、インフルエンザ、流行性耳下腺炎(おたふくかぜ)等

利用時間▼午前8時から午後6時まで

利用日数▼連続5日間(土・日曜日、祝日を除く)

休所日▼土・日曜日、祝日、年末年始(12月29日～1月3日)

利用方法▼事前登録制※申請書による利用(かかりつけ医の連絡票が必要)

利用料金▼▽村内在住の方：1日/2,000円、半日(5時間未満)/1,000円▽村内在勤の方：1日/3,000円、半日(5時間未満)/1,500円

どこでできるの？

村立東海病院の敷地内に整備します。病院に併設しているため、利用児の病状が急変したときや病状の悪化に際して、直ちに適切な対応が可能です。



いつから始まるの？

今年10月から建設工事を開始し、平成31年5月からのサービス開始を予定しています。



どれくらいニーズがあるの？

【東海村子ども・子育て支援事業計画策定に関するアンケート調査】(平成25年度実施)より

- ① 病児・病後児保育施設を利用したい… 60.3%
 - ② 病院の小児科併設が望ましい… 77.7%
- ※①を選択した方のみ

今回は「広報とうかい」(11月10日号)で、東海村病児・病後児保育施設の利用の流れや、病児・病後児の1日の過ごし方等について掲載する予定です。